

## 9月市議会が始まります

9月議会は6日開会、10月3日閉会です。

### 【主な議案】

- 緊急通報システム使用料が値下げ（課税世帯1220円→800円、非課税世帯510円→300円）
- 学校給食費条例制定（これまで給食費の徴収は各学校ごとでしたが、来年度からは口座振替で市が徴収）



- 柏市子ども・子育て支援複合施設「Teetote」の4階に本の広場、5階に中高生の広場を設置するための条例改正

- 柏市児童相談所（仮称）こども・若者相談センターの工事契約

- 柏市布施の最終処分場跡地公園の工事契約

### 【主な補正予算】

- 受験生等応援給付金（中学3年生、高校3年生を養育する方に、児童1人あたり1万円を支給）

裏面には、「補聴器購入助成」「PFAS」について

わたべ和子  
事務所  
☎7178-5155

ひらの光一  
事務所  
☎7145-9672

武藤みつえ  
事務所  
☎7170-6112

田口やすひろ  
事務所  
☎7163-8155

- 子ども食堂等支援給付金（1団体あたり10万円を支給）

- 大津ヶ丘中学校屋内運動場長寿命化改良工事・空調設備設置工事

- 浄水器等設置補助金（国の基準値を超えてPFOS・PFOAが検出された世帯に浄水器購入・設置を補助）

- 木造住宅耐震診断・耐震改修費補助の増額（申請が当初予算を超えたため増額）

## 2023年度 柏市の決算 46億円の黒字

2023年度決算の議案が提出されたこと、昨年年度は46億3500万円の黒字でした。

## 小川学氏の 当選無効確定

### 千葉県選挙管理委員会によって、

昨年8月の柏市議選での当選を「無効」とする判決があった小川学氏が、それを不服とした裁判を取り下げ、当選無効が確定しました。小川氏は8月13日に「一身上の都合」を理由に議員を辞職していました。

柏市選管は、9月5日に選挙会を開き新しい当選者を決めます。

## 【市立柏病院免震構造で建て替え】

日本共産党は3月議会会で、「能登半島地震の経験からも、市立柏病院は地震に強い免震構造で建て替えるべき」と求めました。8月に示された基本設計の概要で、免震構造での建て替えが示されました。整備スケジュールは新病棟開院が2028年度、新外来棟開院が2031年度、グラントオープンが2032年度の予定です。



## 9月柏市議会日程

- 9月6日(金) 市議会開会  
請願締切(17時)
- 9月12日(木)～20日(金)  
質疑並びに一般質問
- 9月24日(火) 健康福祉委員会  
建設経済環境委員会
- 25日(水) 教育子供委員会  
総務市民委員会
- 27日(金) 議案・請願等採決
- 10月1日(火) 決算の意見要望のとりまとめ
- 3日(水) 決算議案等採決・閉会

## 高齢者補聴器購入費助成 足立区を視察

足立区の高齢者補聴器購入費助成と「きこえの相談」事業の取り組みについて会派で視察しました。

足立区では2020年度から高齢者補聴器購入費助成制度が始まっています。当初は対象は世帯非課税、補助額2万5千円が上限。昨年、本人非課税で補助上限額を5万円に引き上げ、更に今年度からは所得制限をなくし、多くの区民が利用できるようになりました。その他、「きこえの相談」事業を実施しており、専属の言語聴覚士3名が、時間をかけて丁寧に相談に応じています。遠方の方を対象に「出張きこえの相談」を区内施設や町会会館でも実施しています。その他、お薬手帳のような「補聴器手帳」も独自に発行しています。柏市においても65歳以上すべての方を対象に、補聴器購入費助成を実施するよう求めています。



聞こえの相談室

## 「柏・鎌ヶ谷・白井地域のPFAS汚染を 考える市民の会」発足

「PFASってなに？ 学習集会」が8月27日(火)午後、柏市中央公民館で開催され、110人を超える参加者があり熱気にあふれました。



講師に、根木山幸夫さん(多摩地域の有機フッ素化合物(PFAS)汚染を明らかにする会)をお迎えし、日本・世界のPFAS汚染のたいへんな状況と、積極的に動かない行政を市民運動でどう動かしていくかについて、懇切丁寧に説明していただきました

DVD「続・水どう宝」では、アメリカでのPFAS汚染と、命をむしばんでいく悲惨さがありありと伝わりました。沖縄での日米地位協定を悪用した米軍基地からの汚染に怒りがこみ上げてきました。会場からは各地域のPFAS汚染の状況と取組に加え、東葛病院でもPFASの血液検査ができるとの発言・連絡がありました。

最後に、「柏・鎌ヶ谷・白井地域のPFAS汚染を考える市民の会」設立が提案され、拍手で了承されました。また、その場で、今後「市民の会」の実務を担っていく運営委員が選出されました。

PFAS汚染から国民・市民の命・健康を守ることに後ろ向きな、政府・自治体を動かす運動をともに広げましょう。

## 9月市議会の共産党議員の質問日程と主な質問予定項目

※質問開始時間はあくまで予定であり、早まる可能性があります。

- わたべ和子議員 13日(金)13時**
- 柏駅周辺のまちづくり ○公立保育園の再整備、株式会社社の保育園の保育運営費流用を正す ○市立柏病院の基本設計(免震構造と国・県の財政支援) ○市営住宅は野田市のようにお風呂とエアコンを付帯設備に 等
- ひらの光一議員 13日(金)15時20分**
- PFAS問題(下総基地周辺の汚染状況と対策、水道水の汚染状況と対策、住民の要求と市の対応、国への要求) ○小中一貫校問題と学校の統廃合(大規模校化を推進する異常な姿勢、大規模開発と第一小学校) ○柏市における「自治体民営化」の現状と課題 等
- 武藤みつえ議員 17日(火)14時10分**
- 国民健康保険料の値上げ反対(暮らしへの影響、子どもの均等割をゼロに) ○紙の保険証廃止の中止を ○補聴器購入費助成の早期実現 ○障害者支援について(障害者サービス事業所の不正に伴う事業所閉鎖、相談窓口の充実) ○シルバーチケット改善を 等
- 田口やすひろ議員 19日(木)13時**
- PFAS汚染について ○巨大地震の頻発する変動帯にある柏市の防災の現状、今後の対応について ○平和都市宣言40周年にあたる柏市の平和構築のための基本的考え、取組について ○沼南地域の学校給食の自校方式移行について 等